



# 岡山県原水協通信

2007年 7月6日  
No 8  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市西島田町 4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172

## 地域原水協の組織確立などの方針決定

### 総会で平井新事務局長選出

7月4日、岡山民主会館で06年度県原水協総会が開かれました。総会には10の県組織と6つの地域原水協から25名が参加しました。議長に村上雅彦氏（県人権連・原水協事務次長）を選出。石井代表は「悪法阻止の山場はこの秋。滋賀、東大阪に見られるように、国民は小泉の悪政に怒っている。核兵器廃絶の運動をさらに大きく広げ国際連帯で好核勢力を包囲しよう」と挨拶。

中尾事務局長が経過と決算を報告。平井次長が方針と予算を提案し、いずれも承認されました。

06年度方針では、①核兵器廃絶の課題を前面に、憲法、教育基本法改悪反対、国民投票法反対など、日本を戦争に巻き込む危険な動きに反対する運動の強化。②核兵器廃絶のために「すみやか」署名10万筆の目標達成。③差し迫った平和行進、世界大会の成功をめざす。④地域原水協の組織確立などが提起されています。（06年度総会7/4民主会館⇒）

総会ではこの他県原水協の会則について1年かけて組織討議を行ない整備することなどが確認されました。

06年度の役員は代表理事に石井淳平(再)、岩佐仁志、中尾元重(新)、事務局長・平井昭夫、同次長に江草ケイ子(新)、村上雅彦、春名公宏(再)、(岡山市原水協より1名)を選出。新事務所と平井次長の事務局専従体制を確認しました。



## 25年の歴史「赤磐平和行進」

赤磐原水協は7月4日、旧郡内の全自治体訪問を行ない、平和行進への協力を要請しました。「赤磐平和行進」は今年で25回を数える息の長い地域の平和運動です。訪問は、首長・議長を訪ね、核兵器廃絶署名のお願い、世界大会の参加者に託す折鶴作り、カンパのお願いなどです。今年7月20日に「瀬戸コース」と「山陽コース」を行います。熊山、赤坂、吉井は同日宣伝カーによる宣伝を行います

赤磐原水協の水田代表は「この行動は旧赤磐郡内で25年も続き、地域にしっかり根付いています。首長カンパも4万円。県下1です。広島には5人程送りたい」とすみやか署名500枚の追加とともに語っていました。



## 元気がでたヨ

### 岡山市原水協が商店街作戦

岡山市原水協は「商店街作戦」と名づけた宣伝行動を取り組んでいます。7月3日には駅前中筋商店街の約40軒のお店を市職労、新婦人の3人が訪問。平和行進ポスターの掲示のお願い、署名とカンパ袋を渡し「19日に通ります。そのとき頂きます」と訴えました。「19日は定休日だから今してあげる」という店もあり、どことも快く対応してくれました。「平和行進がんばってという励ましをつけ、元気がでた」と市原水協大平事務局長は引き続き表町、奉還町も成功させようと決意しています。

### 3カ月で2097筆 県民医連で集約

岡山県民医連では、県連あげてすみやか署名に取り組んでいます。この3ヶ月間で2097筆集約しました。在宅福祉センター福浜では12人の職場で130筆、津山平福診で520等。6・9行動と連動した取り組みに。



## 世界大会の代表登録を急いで

締め切りは7月15日(土)です。FAXで。